

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年03月04日

計画の名称	酒田市中心市街地へのアクセス改善と賑わいを創出する社会資本整備（防災・安全）															
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	酒田市															
計画の目標	舗装の長寿命化修繕計画など、道路施設の計画的な補修を行い、今後老朽化する施設を適切に維持・修繕を行うことにより安全性を高め、中心市街地へのアクセス改善を行い観光施設等の賑わいを創出する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		660	A	660	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	道路長寿命化修繕計画における道路のうち修繕実施済み道路の割合を算出し、54.7%（H31当初）から62.2%（H35末）に増。			
	道路長寿命化修繕計画の修繕工事を進めることで、道路交通の安全性が確保される道路比率。 （修繕実施済み道路割合）＝（修繕実施済み道路延長）÷（道路長寿命化修繕計画策定道路延長[148km]）	55%	59%	62%
2	市の観光施設入込数について年間360万人を目標とする。			
	市の観光施設入込数 観光入込者数の数値は酒田市総合計画及び酒田市中長期観光戦略で定めている360万人を目標とする。	320万人/年	340万人/年	360万人/年

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H31R02R03R04R05																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	市町村 道	修繕	（他）大島田横代線ほか	舗装修繕（路上路盤再生） L=1.4km	酒田市	■	■	■	■		104		策定済
	A01-002	道路	一般	酒田市	直接	酒田市	市町村 道	修繕	（他）坂野辺新田黒森線 ほか	舗装修繕（打換） L=9.6km	酒田市	■	■	■	■	■	376		策定済
	A01-003	道路	雪寒	酒田市	直接	酒田市	市町村 道	雪寒	（他）上安町富士見町線	防雪柵 L=0.9km	酒田市		■	■	■	■	180		－
											小計						660		
											合計						660		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係各課による調整会議の開催	令和7年3月
	公表の方法
	酒田市公式ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	62		
	最 終 目標値	62%	
	最 終 実績値	62%	
2	360		
	最 終 目標値	360万人/年	
	最 終 実績値	259万人/年	